

■日時 令和5年8月18日(金) ■天候 晴れ時々曇り 星槎国際高校・東京・通 対 クラーク記念国際高校・名古屋・通
 ■球場 明治神宮野球場 第2試合 2回戦 ■試合時間 1時間49分 ■備考 5回コールド
 ■審判 球審:城 塁審:松山 菊池 小松

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5									計	安	失
クラーク名古屋・通	東海・愛知	0	0	0	0	0									0	1	1
星槎東京・通	東京2	2	1	9	1	×									13	7	0

ポジション		氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5						
1	中	永井太陽	2	0	0	0	三振		四球		二ゴ						
2	遊	袴田智彦	2	0	0	0	左飛		中飛								
3	投	小松龍平	2	0	0	0	三振				三振						
4	捕	黒田健裕	0	0	0	0		四球		四球							
5	一	加藤竜登	2	0	0	0		三振		三振							
6	三	田島琉人	2	0	0	0		三振		三振							
7	右	池原音緒	2	0	0	0		三振			三振						
8	二	澤野准一	2	0	0	0			三振		遊ゴ						
9	左	安藤光太郎	2	0	1	0			三振		左安						
合計			16	0	1	0	残塁:4 併殺:0										
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
小松龍平	黒田健裕
田島琉人	
袴田智彦	
加藤竜登	

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
小松龍平	1 1/3	11	1	0	6	3	51
田島琉人	1 1/3	12	2	1	5	0	54
袴田智彦	0 1/3	5	2	0	2	2	18
加藤竜登	1	4	2	0	1	0	10

ポジション		氏名	打	得	安	点	1	2	3	3	4						
1	一	酒井康太	2	1	0	0	四球	四球	三飛	右飛							
2	遊	大立目隆己	3	1	1	3	三ゴ	四球	右2		中飛						
3	三	吉澤誠章	1	2	1	2	死球	死球	左2		死球						
4	捕	宮澤陽向	3	2	1	0	一邪	投ゴ	四球		右安						
5	投	西村颯真	2	1	1	0	四球	二飛	四球		中安						
6	中	江頭佑星	1	2	1	2	左安		四球	四球							
7	左	小林黎也	3	2	1	2	遊ゴ		中失	左安							
8	右	中村泰紀	2	0	0	0		遊ゴ	三振	四球							
8		立澤匠真	0	0	0	0											
9	二	榊原悠斗	1	2	1	2		四球	四球	中2							
9		前田光紀	0	0	0	0											
合計			18	13	7	11	残塁:7 併殺:0										
備考																	

■バッテリー

投手	捕手
西村颯真	宮澤陽向

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
西村颯真	5	19	1	11	3	0	79

■戦評

2回戦神宮球場の第2試合は6年ぶり3回目出場の東京都第2代表・星槎国際高校・東京・通信制と2年連続2回目出場の東海地区代表・愛知県クラーク記念国際高校・名古屋・通信制の対戦となった。星槎国際・東京は初回に6番江頭の適時安打などで2点を先制すると2回にも1点を追加し試合を優位に進める。続く3回星槎国際・東京は二死満塁の好機に2番大立目が走者一掃の適時三塁打を放つとそこから3安打に4四球と打線がつながりこの一回一挙9点を奪い大量点差とする。何とかしたいクラーク記念国際・名古屋であったが星槎国際・東京先発西村の前に打線が沈黙する。5回の攻撃も二死となり完全に追い込まれたクラーク記念国際・名古屋はここで9番安藤がチーム初安打を放つが後続が断たれ試合終了。4回にも1点を追加した星槎国際・東京が5回コールド13-0で勝利しベスト8に進出した。一方敗れたクラーク記念国際・名古屋は投手陣が14四死球と本来の力を発揮できず無念の敗戦となった。